



2000

## ファームウェアアップデートガイド

[EM/SR 2050, SK/SKM/SKP/EK 2000]

# 目次



1. アップデートの前に必ずお読み下さい	1
対応OS	
WSMをインストールする	
2. ファームウェアをダウンロードする	2
3. WSMとSR/EM2050 を接続する	3
4. デバイスのアップデートを行う	4
6. ポータブルデバイスのアップデートを行う	6
SR/EK 2050をアップデートモードにするには	
送信機をシンクする	

# 1.アップデートの前に必ずお読み下さい



2000 のファームウェアをアップデートする為には、  
**WSM(wireless system manager)ソフトウェアver. 4.2以降** が必須です。  
下記手順で、ご使用になるコンピューターに、WSM をインストールして下さい。

## ■ 対応OS

▼Mac OSX 10.6 (Snow Leopard) 以降  
4 GB RAM

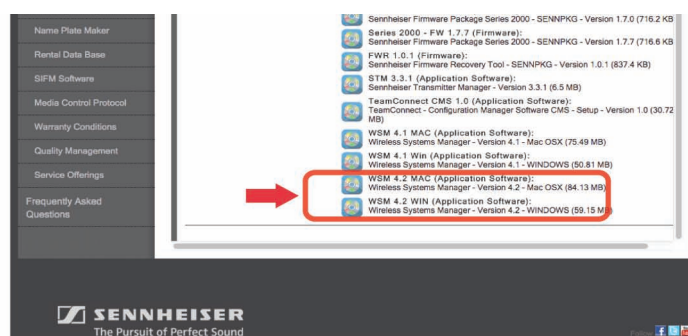
▼Windows 7® 32/64 Bit または Windows 8® 32/64 Bit  
4 GB RAM

## ■ WSMをインストールする

1. 下記ホームページへアクセスし、WINDOWS または MAC用の WSMを選択します。

“Sennheiser Software Downloads”

<https://en-us.sennheiser.com/service-support-services-software-downloads>



2. “DOWNLOAD” ボタンをクリックします。

Software results for last search (JFZ7-E860)

### Wireless Systems Manager - Version 4.2 - Mac OSX



#### WSM 4.2 MAC (Application Software)

Release Date: 04.11.2014

[DOWNLOAD](#)

#### Wireless System Manager - Version 4.2

##### Mac OSx version

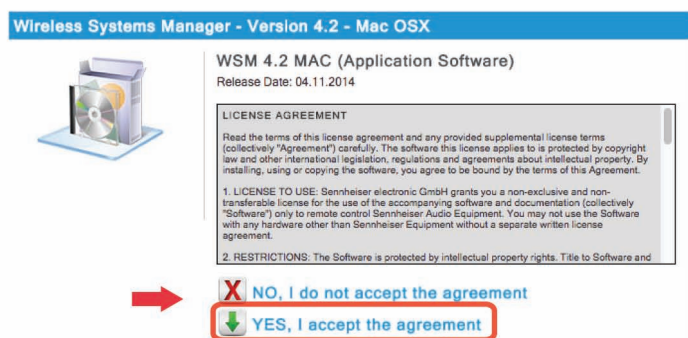
##### System requirements

- Mac OSX 10.6 (Snow Leopard) or higher
- 4 GB RAM

3. LICENCE AGREEMENT (使用許諾契約)が表示されます。  
“YES, I accept the agreement (同意します)”をクリックすると自動的にダウンロードが始まります。

完了後、ダウンロードしたインストーラを起動し、画面表示に従いインストールを行ってください。

(※インストールの詳しい手順は、WSMマニュアルをご参照下さい。)



## 2.ファームウェアをダウンロードする

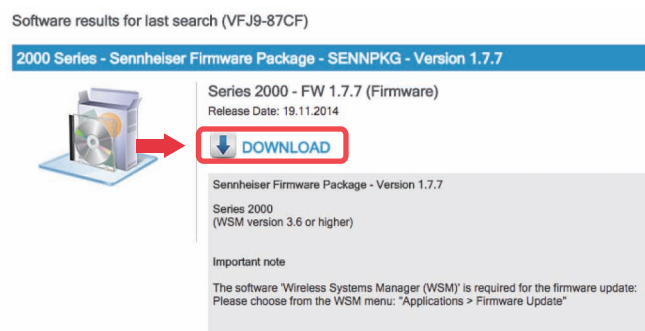


1. 下記ホームページへアクセスし、“Series 2000 FW x.x.x (Firmware)”をクリックします。

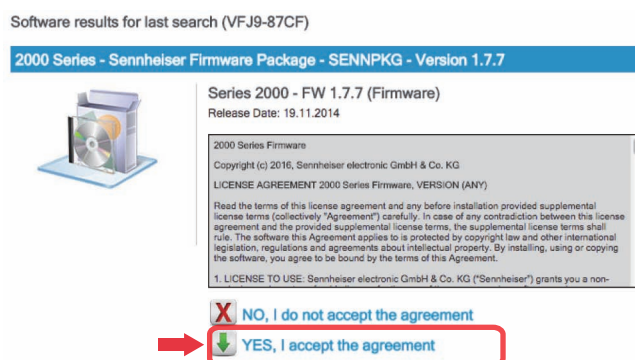
<http://en-de.sennheiser.com/service-support-services-software-downloads>



2. “DOWNLOAD” ボタンをクリックします。



3. LICENCE AGREEMENT (使用許諾契約)が表示されます。“YES, I accept the agreement (同意します)”をクリックすると自動的にダウンロードが始まります。



### ?トラブルシューティング

#### 問題:

ダウンロードしたファイルが開けない・パスワードを要求される

ファームウェアのファイルの拡張子はSENNPKGですが、ダウンロードした際にZIPファイルとして保存されてしまう、またはアーカイブソフトウェアとして開かれてしまうことがあります。そうすると、開く際に、パスワードを要求されることがあります。

#### 解決方法:

ダウンロードしたファームウェアファイルの拡張子を、ZIP から、SENNPKG へ変更して下さい。

### 3.WSMとEM/SR2050を接続する



1. EM/SR2050の電源を入れます。

2. 完全に起動したらETHERNET ケーブルをリアパネルポートに接続し、パソコンと接続します。  
※各chごとにETHERNET接続が必要です。



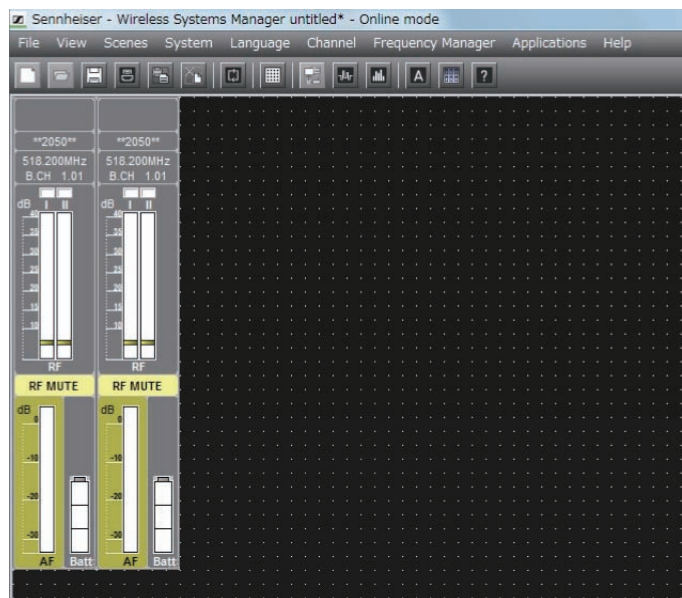
3. ローカルエリア接続が確立するまでしばらく(最低30秒程度)お待ち下さい。接続が確立したら、WSMソフトウェアを起動します。  
(正常に認識されると、接続しているデバイスが画面に表示されます)

Q. “No Valid IP is available”というメッセージがでたときは？

ローカルエリア接続が確立する前に、WSMを起動すると

“No valid IP is available”というアラートが出る事があります。

1、2分待つてローカルエリア接続が確立してから、**System > Online mode** をクリックしてください。



↑ 正常に接続が確立すると、EMのモジュールが表示されます。

## ? トラブルシューティング

問題:

WSMで、接続しているはずの接続デバイスが認識されない

解決方法:

①ローカルエリア接続のIPアドレス割当に時間がかかる場合があります。

Ethernet接続後、2~3分おいて、ローカルエリア接続が確立したら、System > Online mode をクリックして下さい。

②パソコンのIPアドレスの割り当てが自動になっていない可能性があります。

Win: コントロールパネル>ネットワークと共有センター>アダプターの設定の変更で、ローカルエリア接続が表示されたら右クリックしてプロパティを表示。Internet Protocol Version 4 を選択して、プロパティをクリック。”IPアドレスを自動的に取得する”に、チェックを入れて下さい。

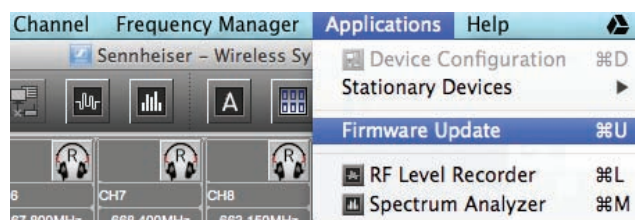
Mac: システム環境設定>ネットワーク>ethernetの設定>IPv4の設定を””DHCPサーバーを使用””にしてください。

以上でも、認識されない場合には、WSMを再起動してください。

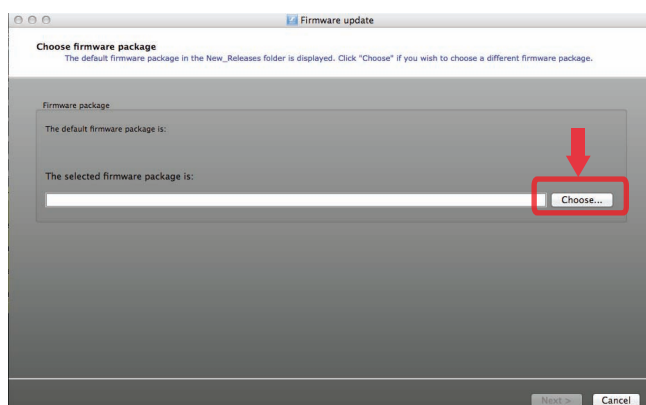
## 4. デバイスのアップデートを行う



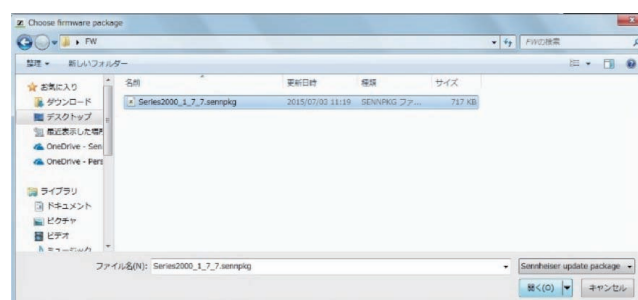
1. WSMのタスクバー Application > Firmware update をクリックします。



2. 使用するファームウェアパッケージを選択するポップアップウィンドウが表示されます。Choose... をクリックします。ポップアップウィンドウから、ダウンロードした"Series2000\_FW\_Vx\_x\_x.sennpkg"を選択し、Openをクリックします。

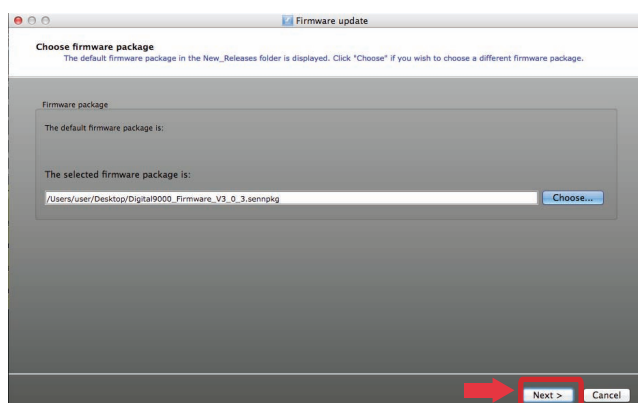


Choose...をクリック

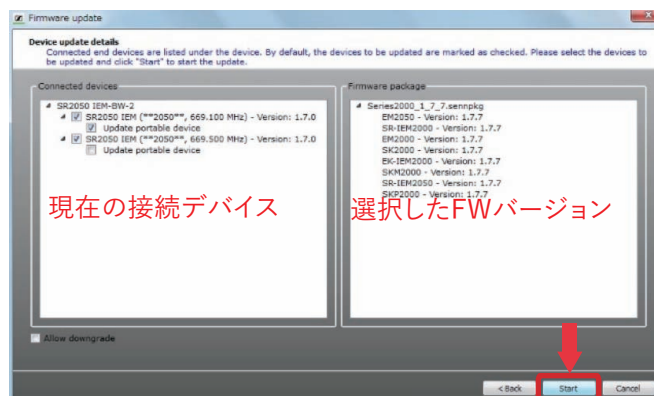


選択して、open

3. Next をクリックすると、最終確認の画面に移ります。  
左のリスト: 現在接続されているデバイスとそのファームウェアバージョンが表示されています。  
右のリスト: 選択されたファームウェアパッケージが表示されています。  
左のチェックボックスの接続デバイスにチェックが入っているかご確認ください。  
また、SKM/SK/SKP/EK 2000をアップデートするためには、[Update portable device]へチェックが必要です。  
デフォルトでは1台の接続デバイスを使用し、1台ずつ順番にポータブルデバイスをアップデートする仕様になっています



NEXTをクリック



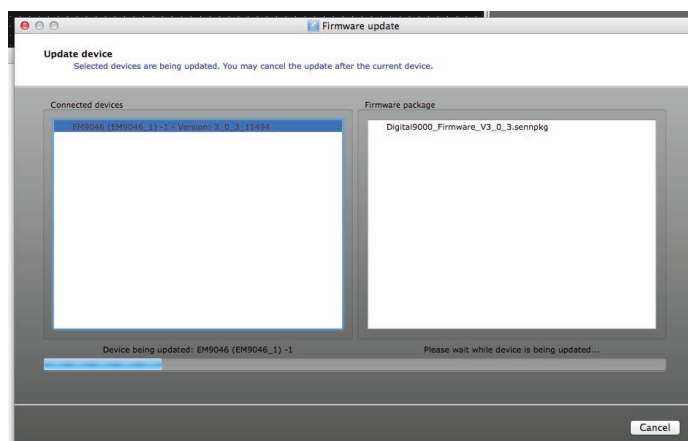
最終画面。Startをクリックで開始



## 4. デバイスのアップデートを行う(続き)



4. アップデートが開始されると、WSM画面下部にバーメーターが現れ、進捗状況を表示します。アップデートが完了するまで約5分程度お待ち下さい。このとき、必ず、パソコンがスリープモードに入らないように、パソコンの設定にご注意下さい。



### 注意

アップデートにかかる時間は、おおよそ5分です。

この間、絶対に接続デバイスの電源を切ったり、WSMを終了したり、ケーブルを抜いたり、またパソコンがスリープモードに入ったりしないように、厳重注意してください。

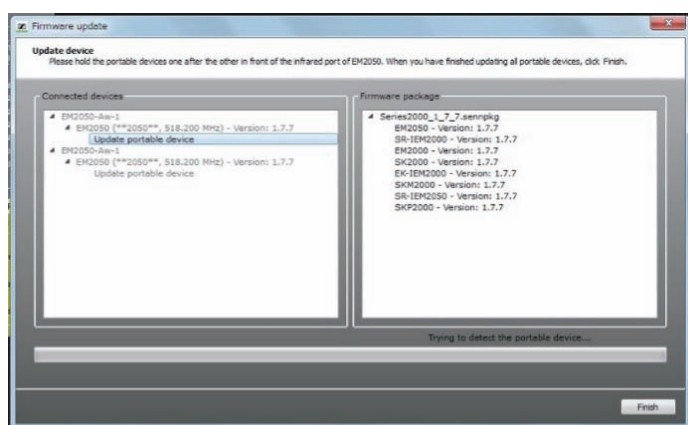
ファームウェアのアップデート中に転送が中断された場合、データ損失のおそれがあります。結果としてデバイスが破損する恐れがあります。

5. アップデートが完了すると、バーメーター右上に、“Firmware update successfully finished!”(アップデートが正常に完了しました!)というメッセージが表示されます。

接続デバイスはアップデートが完了すると自動的に再起動します。完全に再起動するまで、お待ち下さい。

接続デバイスのアップデートが完了すると、SKM/SK/SKP/EK 2000をアップデートを行うモードになります。

該当する接続デバイスのSyncポートよりアップデートを行います。



## 5.ポータブルデバイスのアップデートを行う



SK/SKM/SKP/EK 2000のアップデートを行う場合は、WSM経由でSR/EM 2050から行います。これらのデバイスFWが最新になっている必要があります。SR/EM2050のファームウェアアップデート方法は、前述ページをご参照下さい。

### ■ SR/EK 2050をアップデートモードにするには

1. ポータブルデバイスのアップデートは赤外線Syncを使用して行います。  
EM/SR 2050の本体アップデート後、WSMと接続している状態のまま、次はポータブルデバイスのアップデート画面へと移行します。(※SR/EM 2050単体には、内部メニュー等にポータブルデバイスのアップデートをするメニューはございません。  
SR/EM2050はWSMに接続された状態で、WSMメニュー”Firmware Update”を起動する必要があります)

### ■ 送信機をシンクする

2. 下記画面が表示しているEM/SR 2050のSyncポートへポータブルデバイスの受光部を向けます。下段のバーがアップデート進行状態を表示しています。  
バーが右端まで進むとアップデートは完了です。(ポータブルデバイスは再起動します。)※設置型デバイスのアップデート完了ポップアップ表示はありません。1台目のアップデートが完了すると、下段バーがリセットされ、次のポータブルデバイスアップデート待機状態になります。  
2台目以降のポータブルデバイスも同様にアップデートを行ってください。

